地理歴史

(歴　総合，　界　　究)

答案作成上の注意

1. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入しなければいけません。
2. 歴史総合，世界史探究は 24 ページから 36 ページまでです。
3. 解答用紙の受験番号欄は 3 か所です。氏名を書いてはいけません。
   また，※印欄には何も記入してはいけません。
4. 解答には筆記用具，消しゴム以外のものを使用してはいけません。
5. 問題冊子と使用しない解答用紙は持ち帰ってください。

◇M2(706—71)

問題 1　以下の文章を読み，各設問に答えなさい。

問 1　人類は歴史上，水資源を確保するためにさまざまな工夫を凝らしてきた。次の写真A～Dは，歴史的に活用されて現存する，イラン中部，エジプト・シナイ半島，シリア南部，トルコ・イスタンブールの水資源に関わる施設をそれぞれ撮影したものである。写真A～Dのなかから，飲料水を確保する目的で建設された施設としては**適当でないもの**を一つ選び，その記号を答えなさい。

A

B

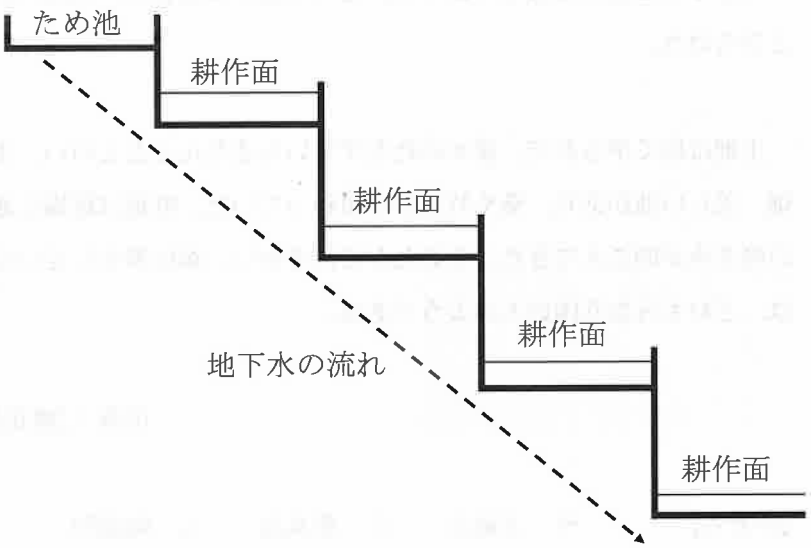
C

D

問 2　人類にとっての水資源は，飲料水だけでなく，都市生活の利便性を高めるためにも活用されてきた。次の文ア～エのなかから，古代インド（インダス文明）に該当するものを一つ選び，その記号を答えなさい。

ア　儀式に用いられたと推察される，沐浴を行うための大規模な貯水槽が整備された。
イ　造園技術や建築技術の発展にともなって，広場に噴水が設置された。
ウ　都市の街区に公衆浴場が設置され，人びとの社交場としても機能した。
エ　都市の街区に水を用いた公衆トイレを広く設置し，公衆衛生を向上させた。

問 3　次の図Ｆは，ある地域で歴史的に用いられていた灌漑施設を，模式図で示したものである。図Ｆの灌漑施設が広く普及していた地域を，次のカ～コのなかから一つ選び，その記号を答えなさい。



図Ｆ　歴史的な灌漑施設の模式図

カ　アッシリア帝国　　キ　インカ帝国　　ク　クシュ王国
ケ　チャガタイ＝ハン国　　コ　マリ王国

問 5　古代エジプトにおけるナイル川の定期的な氾濫は，さまざまな学問領域を発展させる契機となってきた。古代エジプトでナイル川の氾濫に関連して発展した学問や技術としては**適当でないもの**をすべて選び，その記号を答えなさい。

ナ　幾何学　　ニ　修辞学　　ヌ　スコラ学
ネ　測地術　　ノ　天文学

問 6　航海技術の発展は，遠洋航海による貿易ルートを開拓する一方で，航海中の水資源の確保が常に課題となってきた。17 世紀に新大陸経由で欧州に渡った，仙台藩の支倉常長の航海について，以下の問に答えなさい。

(1)　支倉常長が辿った，マニラとメキシコを結ぶ当時の貿易ルートの名称を答えなさい。

(2)　支倉常長が用いた，当時の遠洋航海用の船の名称を，選択肢のなかから一つ選び，その記号を答えなさい。

ハ　ガレー船　　ヒ　ガレオン船　　フ　亀甲船
ヘ　ジャンク船　　ホ　ダウ船

(3)　この貿易ルートを通じて，新大陸からアジアに向けて輸出された主な産品を一つ答えなさい。

問 7　水資源は人類の生存に欠くことのできないものである一方で，疫病の温床ともなってきた。都市におけるコレラによる疫病を調査してきた研究者のなかで，ドイツの医師・コッホは，これまでの考え方を刷新する新しい学説を提示し，現代の公衆衛生の基礎を築く。コッホが提示した学説について，20 字以内で説明しなさい。ただし句読点も字数に含む。

問 8　18 世紀以降の産業革命の進展は，人類と水の関わり方を大きく変容させてきた。その一つに，水力紡績機の登場があげられる。

(1)　水力紡績機を発明した人物の名称を答えなさい。

(2)　水力紡績機は，19 世紀に入ると急速に衰退していく。その理由について，下記の語句をすべて用いて，30 字以内で答えなさい。ただし句読点も字数に含む。

ワット　　石炭

(3)　19 世紀後半以降，動力としての水資源の意味は薄れても，工場は河川沿岸に立地し続けた。その背景には，大型河川を用いた大量輸送が活発であった点が見て取れる。この特性を備えた場所として最も適当な場所を，図 H 中の地点 w～z のなかから一つ選び，その記号を答えなさい。

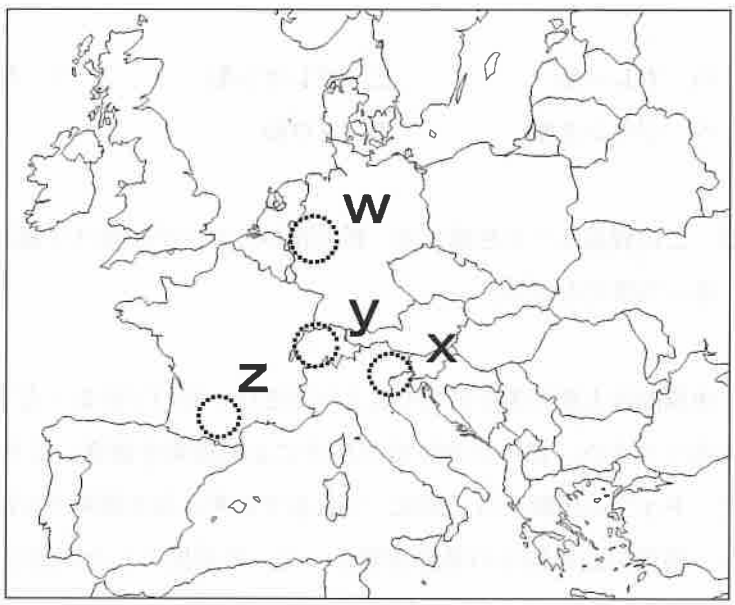


図 H　ヨーロッパの工業地帯の立地

問 9　20 世紀のアメリカ合衆国におけるテネシー川流域開発公社による事業は，流域の総合開発に寄与してきた。テネシー川流域開発公社による事業がいかなる形で流域の開発に寄与してきたのか，水資源の活用という観点から，25 字以内で答えなさい。ただし，句読点も字数に含む。

問題 2 以下の文章を読み，各設問に答えなさい。

フランス革命では，自由・平等の理念とともに国民国家の原則が打ち出された。①革命以前には，人びとは職能・地域・身分などの集団の一員として暮らし，国家はこうした集団を介して社会を統治していた。革命は，これらの自律的な集団や身分を廃止して，個々人を国民として国家に結びつけることを追求した。革命下には，②時間や空間を区切る全国統一の制度が導入され，国語教育が強調された。これらを通じて新たな国民意識の形成が追求されていった。

フランスによる大陸制圧は，フランス以外の各地にもこのような考え方を広める一方，侵略者フランスに対する③ナショナリズムを芽生えさせることになった。1807年からフランス軍が駐留したプロイセンでは，哲学者［ A ］が連続講演「ドイツ国民に告ぐ」を行って国民意識の形成を呼びかけ，［ B ］が農奴制を廃止し，ハルデンベルクもギルドの特権を廃するなど，行政改革を実施した。

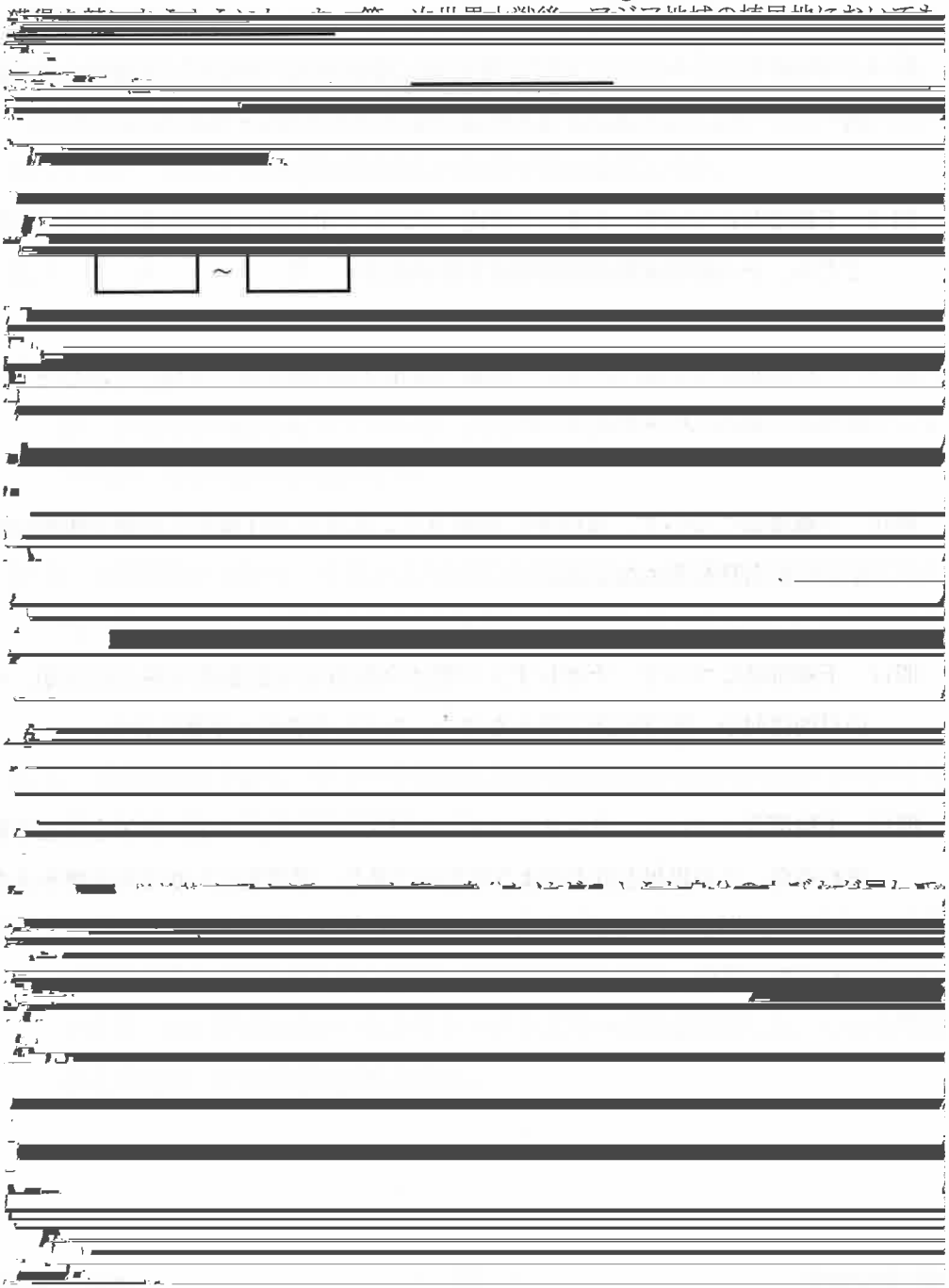
フランス革命と④ナポレオン戦争の時代に各地で芽生えたナショナリズムは，国民の一体性と自主的な政治参加を求める点で，⑤ウィーン体制と対立し，自由主義とつながる側面を持っていた。19世紀には多民族国家の⑥オーストリアやオスマン帝国内で少数派の位置にあった人びとや，⑦ポーランド，アイルランドなど他民族の支配に置かれていた人びとが，自治や独立を求める運動を起こした。また，小国家群に分裂していた⑧ドイツや⑨イタリアでは，政治的統一を求める動きが活発になっていった。

自由主義とナショナリズムの精神が深まった背景には，19世紀前半のヨーロッパ文化を特徴付けるロマン主義があった。ロマン主義は，古代ギリシア・ローマ文化を理想として調和を重んじる［ C ］主義や，進歩と理性に信頼を置く［ D ］思想に反対し，歴史に基づく多様性と人間の感性を重視した。多様性を重視するロマン主義の姿勢は民族自決をうたうナショナリズムと結びつき，各地で独立運動や国民統一運動を思想的に支えた。イギリスのロマン主義詩人［ E ］は，みずからギリシア独立戦争に身を投じた。

ナショナリズムと国民国家は，その正当性の根拠を民族や国家の歴史に求めたので，歴史への関心が高まった。ドイツの［ F ］は厳密な史料批判による近代歴

史学の基礎をつくり，以後人文・社会科学で歴史的な考察や分析方法が利用されるようになった。

19世紀後半から世紀末になると，各国政府は産業界や金融界と結びつきを深め，排外主義的で好戦的なナショナリズムを鼓舞して，軍備を増強し，国外領土の⑩



問 6　下線部⑦について，ポーランドは三国によって分割が行われ，その後何度も独立運動がくわだてられたが，そのたびに鎮圧された。1863 年から 1864 年にポーランドの民族主義者がおこした反乱はどの国によって鎮圧されたか。その名称を答えなさい。

問 7　下線部⑧について，ドイツで 1817 年に憲法制定と国家統一を求める学生運動が起こった。この運動は何と呼ばれるか。その名称を答えなさい。

問 8　下線部⑨について，イタリアの統一において中心的な役割を果たした王国はどこか。その名称を答えなさい。

問 9　下線部⑩について，こうした列強の国外領土獲得をめざす政策や思想を何と呼ぶか。その名称を答えなさい。

問10　下線部⑪について，1919 年に朝鮮全土に広まった日本からの独立運動は何か。その名称を答えなさい。

問11　下線部④について，ナポレオン 1 世は 1806 年に大陸封鎖令を出したが，その目的は何か。50 字以内で答えなさい。ただし句読点も字数に含む。

問12　下線部③について，ナショナリズムは国民主義，民族主義，国家主義とも訳されるが，この思想とはどのようなものであり，世界史にいかなる影響をあたえたか。設問文の内容を踏まえた上で，120 字以内で答えなさい。ただし句読点も字数に含む。

進して小国を併合した。やがて戦国の七雄と呼ばれる強国が並び立つこととなった。これらの国々は，各地の⑤特徴を生かした国づくりを行ったが，一方で中央集権を進めたり，法制度を整えたりするなど，各国で共通する動きもあった。また，周の諸侯がおさめた範囲を「中国」とみなし，周辺地域と区別する考え方も生まれた。これは⑥華夷思想と呼ばれる。

戦国の七雄のうち，西方の秦は次第に国力をつけ，他国を次々と滅ぼして前221年にはじめて中国全土を統一した。統一を果たした秦王政は，君主号を新しい称号に改めた。これは，中国では近代の清王朝に至るまで使用される⑦君主号となった。

戦国時代は農業や経済，文化・思想の面で大きな発展があった。たとえば鉄器の使用により開墾が進んで耕地が増え，また鉄製農具の使用により農業生産力が高まったと⑧される。経済面では，有力諸国が富国策を進めたことで，農業や手工業が発展して経済活動が盛んになり，各地で大商人が生まれた。

文化・思想面では，春秋・戦国時代に諸学派が誕生したことが特徴としてあげられる。これらの学派は諸子百家と総称される。有名な学派としては，まず春秋時代末期に登場した　I　の説を奉じる儒家があげられるだろう。儒家は，周代の徳に基づく統治を理想とした。これに対して，⑨法家はより現実的な統治のあり方について説いた。そのほかには，博愛主義(兼愛)と非攻を唱えた　J　，⑩人為を否定し　に従うことを説く道家，各国の君主に外交術を説いた　K　などが登場した。これらは，後代の文化や政治思想に大きな影響を与えた。

問1　A　K　に入れる語句として最も適当なものを≪語群≫から選び，記号で答えなさい。ただし同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

≪語群≫

(ア) 良渚	(イ) 王者	(ウ) 桓公	(エ) 孔子	(オ) 仰韶
(カ) 封建	(キ) 晋	(ク) 荘王	(ケ) 名家	(コ) 紅山
(サ) 郡国	(シ) 神権	(ス) 甲骨文字	(セ) 竜山	(ソ) 陰陽家
(タ) 墨家	(チ) 専制	(ツ) 老子	(テ) 荘子	(ト) 楚
(ナ) 兵家	(ニ) 覇者	(ヌ) 縦横家	(ネ) 穆公	(ノ) 楔形文字

問 2　下線部①について，その遺跡名を答えなさい。

問 3　下線部②について，伝説では殷よりさらに古い王朝，夏王朝があったとされる。その王朝との関連が指摘されている河南省の遺跡名を答えなさい。

問 4　下線部③について，これらの家臣たちは 3 つの身分に分かれていた。 3 つの名称をすべて答えなさい。

問 5　下線部④について，この時に周王から自立を認められた 3 国の国名をすべて答えなさい。

問 6　下線部⑤について，中国東北地方南部を領有した戦国の七雄の一つにあげられる国の国名を答えなさい。

問 7　下線部⑦について，この新しい称号の名称を答えなさい。

問 8　下線部⑩について，これを何と呼ぶか。漢字四文字で答えなさい。

問 9　下線部⑥について，この思想の内容を 50 字以内で答えなさい。ただし句読点も字数に含む。

問10　下線部⑧について，開墾が進んだ結果どのような自然環境の変化が生じたか，40 字以内で答えなさい。ただし句読点も字数に含む。

問11　下線部⑨について，儒家と法家の社会秩序の捉え方の違いを踏まえた上で，法家が戦国時代に与えた影響を，下記の語句をすべて用いて，140 字以内で答えなさい。ただし句読点も字数に含む。

君主　　商鞅　　秦